

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	議 会 運 営 委 員 会		会議場所 全員協議会室 担当職員 加藤 太郎
日 時	令和3年6月24日(木曜日)	開 議	午後 2 時 04 分
		閉 議	午後 3 時 29 分
出席委員	◎木曾 ○西口 三上 大塚 山本 松山 菱田 <福井議長><小川副議長>		
執行機関 出席者	桂川市長、浦政策企画部長、石田総務部長		
事務局 出席者	山内事務局長、井上次長、加藤副課長、熊谷総務係長、佐藤主任、小野主任		
傍聴	可	市民0名	報道関係者1名 議員1名(小松)

### 会 議 の 概 要

[市長、政策企画部長、総務部長 入室済（幹事会から引き続き）]

14:04

[木曾委員長 開議]

#### 1 追加議案について

[市長 あいさつ]

[政策企画部長 説明]

[市長等 退室]

14:10

#### 2 人事議案について

[事務局長 説明]

<木曾委員長>

人事議案については、幹事会で説明のあったとおりである。

#### 3 意見書案について

[事務局長 説明]

<木曾委員長>

各会派で議論いただいたが、意見はあるか。

<菱田委員>

この意見書案のままであれば、少し時間を取って会派で議論していきたい。時間を取っていただけるのか、原案どおりの意見書とするのか、考えを聞きたい。

<木曾委員長>

この意見書案について修正ができるのであれば協議に応じられるのか、それとも継続協議としたいのか、この点についてはどうか。

<菱田委員>

可能であれば継続して、9月議会までにしっかり議論していきたいが、無理であるならば、会派に持ち帰って修正協議していきたい。

<木曾委員長>

既に意見書案として提出されているので、この取扱については本日進めていかなければならない。発議についても決定しなければならない。新清流会としては9月議会で決定したほうがよいということか。

<菱田委員>

そのとおりである。

<木曾委員長>

原案どおりであるならば、賛同できないということか。

<菱田委員>

昨日には最高裁の判断も一定出ており、一議員としても市民の意見をしっかり吸収した中で議論していきたい。この意見書案を今回出されるのであれば、修正ができないか協議の時間を取っていただきたい。

<木曾委員長>

明日が6月議会最終日であるので、今日の間を取扱を決定する必要がある。一旦本委員会を休憩させていただき、各会派幹事長で協議したいがよいか。

—全員了—

<木曾委員長>

暫時休憩とする。

14 : 16

<休憩 : 14 : 16 ~ 15 : 10 >

15 : 10

<木曾委員長>

会議を再開する。意見書案について幹事長会議で協議させていただいた。いろいろな意見が出て、最終的にお手元に配付した修正後の内容となり、その後、各会派でも協議していただいた。小松議員もこれでよいか。

<小松議員>

この内容でよい。

<木曾委員長>

「選択的夫婦別姓制度の法制化について深い議論を求める意見書(案)」に修正されたのでご承知おき願う。発議者については、各会派の幹事長と小松議員の5名とすることでよいか。

—全員了—

#### 4 6月議会最終日(6月25日)日程等について

[事務局長 説明]

<木曾委員長>

このとおり確認いただきたい。

—全員了—

#### 5 決算特別委員会の設置について

[事務局長 説明]

<木曾委員長>

このように進めることとするがよいか。

—全員了—

<木曾委員長>

議会活性化の検討の中で、決算審査に向けた事前勉強会を実施することが決定している。しっかり各分科会で取り組むようお願いする。

## 6 9月議会日程について

[事務局長 説明]

<木曾委員長>

このとおり確認いただきたい。なお、一般質問については、これまでどおり3日間で予定されているが、4日間に充実させた形で実施することも一つの方法であるので、各会派で検討いただきたい。理事者との関係もあり、調整しながら進めていきたい。

—全員了—

## 7 その他

(1) 各委員会等の日程

(2) 議会運営委員会（議会活性化の検討等）

[事務局長 説明]

<木曾委員長>

このとおり確認いただきたい。議会活性化検討の議会運営委員会は、7月28日（水）午前10時から開催する。

—全員了—

散会 15:29